

一人につき2項目までを要約して掲載しています。各議員の全質問事項は、市議会ホームページ及び録画配信をご覧ください。また、提出された原稿を尊重し、表現は統一されていません。



▲市議会HP



▲録画配信  
(2月26日一般質問)



公園

菱沼あゆ美 議員 (公明党)

## 公園のトイレを使いやすく

答弁…公園トイレの環境整備に努めていく

**問** 公園のトイレに荷物用フック・幼児用補助便座・チャイルドシートなどを整備して、子連れのかたに使いやすくしてはどうか。

地域のかたや子ども達と協働で壁などを塗り直す、トイレのリニューアルプロジェクトを実施してはいかがか。

**答** 公園トイレの個室にフックや棚などを設置し、乳幼児を持つ子育て家族が安心して利用できる環境整備に努めていく。また、地域住民や周辺の児童・生徒などと協力し、愛着を持ってトイレを利用していただけるようにイメージアップ手法などを検討していく。



白岡公園のトイレ(西5丁目)

### 福祉 認知症施策の強化を

答弁…市高齢者福祉計画どおり進めていく

**問** 認知症の早期発見・早期対応が重要である。簡易的にチェックができるものを用意すべきでは。認知症サポーターの活躍の場として「オレンジ保健室・オレンジカフェ※」を考えては。認知症になっても活躍できるまちづくりのために施策推進基本計画を策定すべき。

**答** 早期に認知症の兆候に気づけるよう、市公式HPへのセルフチェックのサイト掲載を検討する。オレンジカフェ等の主催団体に認知症サポーターを紹介することを検討する。国や県の計画内容を踏まえて市の認知症施策推進基本計画策定を進める。

※認知症のかたやその家族、地域住民が自由に参加して交流でき、認知症の正しい理解のための普及啓発や認知症についての相談ができる場。



安全

松本栄一 議員 (白和)

## 自転車利用者の安全対策を

答弁…自転車利用者の安全対策を講じていく



▲録画配信  
(2月26日一般質問)

**問** 改正道路交通法が6年11月に施行され、自転車運転中にスマートフォンを使用する「ながら運転」や酒気帯び運転には懲罰や罰金が科せられるが、市民への周知は。また、自転車利用者の安全対策として、ヘルメット購入費の補助を実施できないか。

**答** 改正道路交通法の施行による罰則の強化等について、冬の交通事故防止運動などで周知を図っており、今後も継続していく。また、厳しい財政状況の中、ヘルメット購入費の補助は困難なため、民間事業者との協力等によりヘルメット着用の重要性を周知していく。



### 安全 信号機の管理と市民への安全対策を

答弁…久喜警察署と連携し安全対策を実施する

**問** 警察庁によると全国の信号機の本数は約21万基あり、老朽化が進んでいる約4,300基を撤去する計画だが、市内の信号機の本数と撤去の計画は。市内には信号機が無い交差点や横断歩道だけの場所があり、設置を要望しても実現しないが、市民の安全確保の対策は。

**答** 久喜警察署に確認したところ、市内の信号機については、国・県道と市道を含め75か所に設置されている。そのうち押しボタン式信号機は25か所である。当面、撤去の予定はない。今後も久喜警察署と連携を図り、路面標示等を行い、安全対策を講じていく。